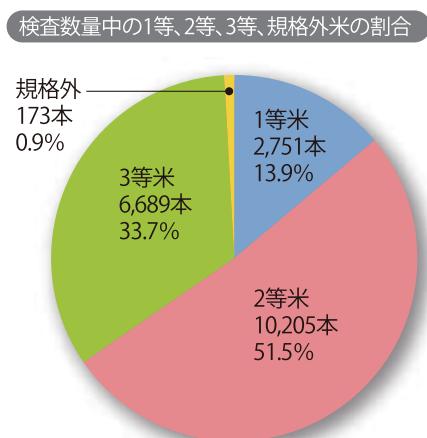
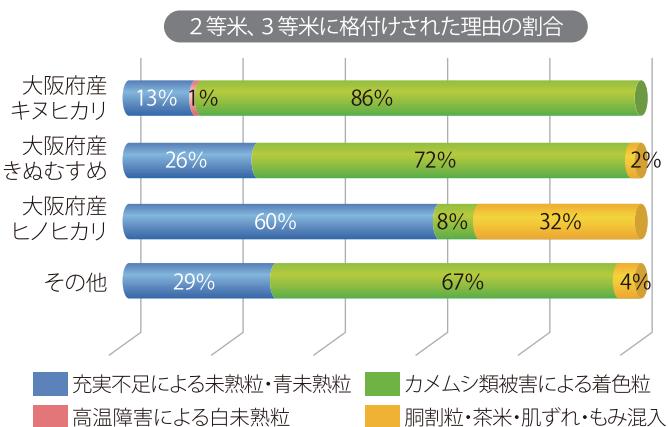


## 【令和3年産米の報告】

# 令和3年産米の集荷・買取数量 19,818袋 594,540kg

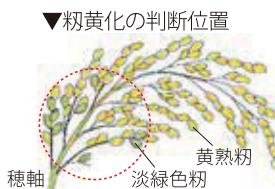
(11月15日現在)



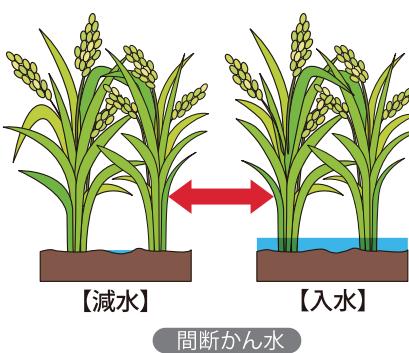
令和3年産米のJA買取分の等級割合は左図の通りです。割合は、1等米13.9%、2等米51.5%、3等米33.7%で、青未熟粒・カメムシによる等級低下が目立ちました。来年度は、防除対策を行いましょう。



写真:JA大阪中河内ブログより引用



収穫は、黄化粉の割合が85～90%の頃が適しています。目安は、穂元に淡緑色粉が約10%残ったくらいです。  
●**早期落水は避けましょう**  
●**適期に刈り取りましょう**



水深3cm程度にして、自然に水が無くなったら再び水を溜めることを繰り返す。

### ▼出穂後は間断かん水しましょう

出穂25～30日以降は「間断かん水」をして根に酸素を送ると、株の活力を保ち、登熟をよくできます。

### 青未熟粒の対策

#### ▼カメムシに対応のある薬剤の例

農薬名	散布量	使用時期/使用回数	備考
スタークル豆つぶ	250g/10a	収穫	ひしゃくを使い、田んぼに入らなくても散布できる。
スタークル粒剤 スタークル粉剤DL	3kg/10a	7日前まで/ 3回以内	粉剤は飛散するため、散布時は風の強さを確認する。
トレボン粉剤DL	3～4kg/10a		住宅が密集している地域では使わないようにする。

#### 薬剤防除ポイント

- 天気予報をチェックして、台風や大雨前の散布は避けましょう。
- 粒剤や豆つぶ剤は、水深3～5cmの湛水状態で散布しましょう。
- 散布後1週間は入水、落水せず、水口や水戻をしっかり止めましょう。
- 豆つぶ剤は、水田内に雑草があると十分拡散できないことがあります。
- 使用前に除草剤を使用したり抜いたりして、雑草対策をしましょう。



出穂5～7日後に1回目の農薬散布をします。10～14日後に2回目を追加散布しましょう。

### ▼薬剤防除

草刈りは出穂2週間前までに行い、畦畔のカメムシの生息地をなくしましょう。

### 力メムシの対策

## 農業者向けLINEにて 防除等の情報を配信しています!!

病害虫防除は、発生前や発病初期の対応が大切です。組合員のみなさまが作られる作物を守るため、タイムリーな情報をお届けしますので、是非、お友だち登録をお願いいたします!

